

J E N E S Y S 2 . 0

日本大学生訪韓研修団 第2団

訪問日程 平成26年3月18日(火)～3月27日(木)

1. プログラム概要

JENESYS2.0の一環として、日韓文化交流基金で選抜、派遣した日本大学生訪韓研修団20名が訪韓し、3月18日から3月27日までの9泊10日の日程で研修を行いました(団長:神奈川大学外国語学部国際文化交流学科 久田和孝助教)。一行は滞在中、大学訪問やホームステイ、地方での文化体験を通して、韓国の文化や社会について学んだ他、在韓国日本国大使館公報文化院を訪問し、日韓関係についても知識を深めました。

2. 日程

3月17日(月)

研修前オリエンテーション

18日(火)

仁川空港より入国、ソウルNタワー見学

19日(水)

昌慶宮見学、歓迎式、歓迎昼食会、南山韓屋村・文化体験(韓服・書道・韓紙工芸)

20日(木)

光化門・清溪川見学、ソウル特別市市庁舎視察、慶熙大学校訪問(特別講義聴講、学生との交流・キャンパスツアー・交流夕食会)

21日(金)

景福宮見学、在大韓民国日本国大使館 公報文化院訪問

22日(土)

韓国国立中央博物館見学、NANTA鑑賞、ホームステイ対面式

23日(日)

終日ホームステイ

24日(月)

ホームステイ先から集合、慶州へ移動、慶州良洞村・文化遺産(芬皇寺、雁鴨池)見学

25日(火)

慶州へ移動、文化遺産(石窟庵、仏国寺、天馬塚、瞻星台)、新羅ミレニアムパーク見学・文化体験(木工芸)

26日(水)

海東龍宮寺見学、釜山外国語大学校訪問(特別講義聴講、学生との交流・キャンパスツアー)、送別晩餐会

27日(木)

研修感想報告会、修了式、金海空港より出国、成田空港到着入国

3. 写真

	
<p>(日本語) 3月18日 市内見学 ソウルNタワー見学(ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 3月19日 施設見学 昌慶宮見学(ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 3월 18일 시내 견학 서울 N타워 견학(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 3월 19일 시설 견학 창경궁 견학(서울 시내)</p>
	
<p>(日本語) 3月19日 韓国国立国際教育院訪問(ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 3月19日 文化体験 韓服体験(ソウル市内, 南山コル韓屋村)</p>
<p>(母国語) 3월 19일 한국국립 국제교육원 방문(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 3월 10일 문화체험 한복 엮기 체험(서울 시내, 남산골한옥마을)</p>
	

<p>(日本語) 3月19日 文化体験 書道体験 (ソウル市内, 南山コル韓屋村)</p>	<p>(日本語) 3月19日 文化体験 韓紙工芸体験 (ソウル市内, 南山コル韓屋村)</p>
<p>(母国語) 3월 10일 문화체험 서예 체험 (서울 시내, 남산골한옥마을)</p>	<p>(母国語) 3월 10일 문화체험 한지 공예 체험 (서울 시내, 남산골한옥마을)</p>
	
<p>(日本語) 3月20日 施設視察 ソウル市庁視察 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 3月20日 施設視察 ソウル市庁視察 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 3월 20일 시설 시찰 서울시청 시찰(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 3월 20일 시설 시찰 서울시청 시찰(서울 시내)</p>
	
<p>(日本語) 3月20日 大学訪問 慶熙大学校訪問 (特別講義) (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 3月20日 大学訪問 慶熙大学校訪問 (キャンパスツアー) (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 3월 20일 대학교 방문 경희 대학교 방문 (특강) (서울 시내)</p>	<p>(母国語) 3월 20일 대학교 방문 경희 대학교 방문 (캠퍼스 투어) (서울 시내)</p>



(日本語) 3月20日 大学訪問
慶熙大学校訪問 (学生との交流会) (ソウル市内)

(母国語) 3월 20일 대학교 방문
경희 대학교 방문 (학생과의 교류회) (서울 시내)



(日本語) 3月21日 施設訪問
景福宮見学 (ソウル市内)

(母国語) 3월 21일 시설 방문
경복궁 방문(서울 시내)



(日本語) 3月21日 施設訪問
日本国大使館公報文化院訪問 (ソウル市内)

(母国語) 3월 21일 시설 방문
일본국대사관 공보문화원 방문(서울 시내)



(日本語) 3月22日 施設見学
国立中央博物館見学 (ソウル市内)

(母国語) 3월 22일 시설 견학
국립 중앙박물관 견학(서울 시내)



(日本語) 3月24日 施設見学
韓屋村見学 (慶州良洞村)



(日本語) 3月25日 文化遺産見学
石窟庵見学 (慶州市)

<p>(母国語) 3월 24일 시설 견학 한옥 마을 견학 (경주 양동마을)</p>	<p>(母国語) 3월 25일 문화 유산 견학 석굴암 견학 (경주시)</p>
	
<p>(日本語) 3月25日 文化遺産見学 仏国寺見学 (慶州市)</p>	<p>(日本語) 3月25日 文化体験 木工芸 (慶州市)</p>
<p>(母国語) 3월 25일 문화 유산 견학 불국사 견학 (경주시)</p>	<p>(母国語) 3월 25일 문화 체험 목공예 (경주시)</p>
	
<p>(日本語) 3月26日 施設見学 海東龍宮寺見学 (釜山市)</p>	<p>(日本語) 3月26日 施設見学 海東龍宮寺見学 (釜山市)</p>
<p>(母国語) 3월 26일 시설 견학 해동용궁사 견학 (부산시)</p>	<p>(母国語) 3월 26일 시설 견학 해동용궁사 견학 (부산시)</p>
	

(日本語) 3月26日 大学訪問 釜山外国語大学校訪問 (釜山市)	(日本語) 3月26日 大学訪問 釜山外国語大学校訪問 (キャンパスツアー) (釜山市)
(母国語) 3월 26일 대학교 방문 부산외국어대학교 방문 (부산시)	(母国語) 3월 26일 대학교 방문 부산외국어대학교 방문 (캠퍼스 투어) (부산시)
 A group of approximately 20 people, including students and staff, are posed for a group photo. They are holding white certificates or diplomas. Behind them is a banner with Korean text that reads "2014년 韓日学術文化及び青少年交流大学生対話研修(第21回)". The setting appears to be an indoor room with a patterned carpet.	
(日本語) 3月27日 修了式 (釜山市)	
(母国語) 3월 27일 수료식 (부산시)	

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○学生との交流に関して

- ・日本では大学生生活を楽しく過ごし勉学を重要視する人は少ない気がするが、韓国の大学生たちは勉学への取り組みが日本とは違い真剣になされていると感じた。
- ・学生達が日本語をほんの数年の学習で話せるようになってきているということだけでなく、政治的、経済的な関心が強く、日々世界に目を向けていることに感心した。
- ・同世代の若者との交流を通じて、自分たちの世代が未来をよりよいものにするんだという気持ちを新たにした。

○韓国・韓国人について

- ・ホームステイ先ではキムチ冷蔵庫を見せてもらったり、大勢の親戚とサムギョブサルを食べながらお酒を飲んだり、旅行では経験できない貴重な体験ができた。
- ・ホームステイ先はいつも笑いが絶えない家庭で、本当の家族、姉妹のように扱ってくれて嬉しかった。故に、ホームステイの期間はもう少し長くあるべきだと思った。
- ・人のものを勝手に見たり、手を洗う回数が少なかったりと日本と違う点が多いと感じた。
- ・韓国人はお節介だとか、せっかちだと言われているが、そのことをホームステイで実感した。
- ・韓国人はよく빨리 (パルリ・早く) という言葉を使うなと思った。
- ・韓国人は非常に頭の固い、単に政府に踊らされているようなイメージだったが全く違っていた。むしろ自分が固定的なイメージを韓国人に持っていたのだと痛感した。
- ・ビジネス・文化的な面では親日である一方で、政治的・歴史的側面から見るとまだまだ理解に困難を要すると痛感した。
- ・韓国人の親切さと日本に対する意識がとても印象に残った。
- ・「やさしさ」について、日本では「目に見えない、裏方の優しさ」をもち、韓国では「目に見える、はっきりした優しさ」を持っている点で日韓の国民性の違いをはっきり感じた。

○文化、自然について

- ・研修前から関心を持っていた食文化について、ホームステイで理解を深めることができた。
- ・歴史的な建造物を丁寧な解説付きでしっかり見ることができた。
- ・研修中の様々な文化体験では、韓国の文化に触れることでもっと韓国について知りたい、歴史を学びたいと思うようになった。
- ・根底にある文化は日韓であまり相違ないと感じた。

○その他

- ・今回のような公式プログラムに参加することによって、まず国内の学生同士でも多様な考え方があることを認識でき、その仲間たちと共に韓国を訪れたことで旅行や短期留学では得られない多角度の触れ合いができたのではないと思う。
- ・大学で韓国語を専攻しているので普段から韓国の文化や歴史について日本人講師から学んではいるが、今回は韓国人の講師から直接、韓国の文化や韓国人の考え方について話が聞けてとても勉強になった。
- ・韓国に招かれている者としてその国の言葉を使い話すべきだと感じた。
- ・反日感情が強いだらうと思っていた 40~60 代の男性でも、積極的に話しかけてくれ、日本にも興味を持って

くれていたことに驚くとともに、勝手な先入観で相手を見ていたことを反省した。

- ・これまで何度か韓国を訪れたことがあったが、ここまで「韓国」について考えたのは初めてだったし、自分がいかに勉強した気でいたのかを痛感した。
- ・今回、私たち学生が自ら体験したことは、画面の向こうのメディアよりも正確で「100 個のメディアよりも 1 人の学生の体験談」という言葉通りだとおもった。
- ・10 日間という短期間で真の韓国を感じ理解することは難しかったが、韓国への関心、興味が高まったという点でとても良い研修だった。
- ・韓国への研修を終えて、もっと世界に出向いて様々な国の人々と政治に関して話してみたいという意欲が高まった。
- ・在韓日本大使館では、相手の主張を聞き、しっかりと自分の主張を表に出していくことが大切だと学んだ。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・日本の大学生も韓国人の学生のように、もっと勉学に真剣に取り組む必要があると思う。
- ・自分の利益で動いているマスコミや政治に惑わされたり偏見を持たず、実際に目で見て確かめ、相手と話し合うことが大切だと感じた。相手のことをすべて理解することは難しいけれども、一歩でも近づくことでより良い国際社会が生まれると思う。
- ・日本人も韓国人に対し反日感情が強いだらうという勝手な先入観で相手を見ている部分があると思うので、今回の研修を通して得た韓国人のよいイメージを十分に拡散できるよう方法を考え発信していきたい。
- ・韓国人の国民性や知識量の凄さを日本人学生に伝えていきたい。
- ・韓国人と語り合った領土問題や従軍慰安婦問題に関して、自分の学科(政治学)のみならずと共有していきたい。
- ・‘韓国人は日本人をそんなに悪く思っていない’ということを伝えたい。
- ・韓国人はせっかちであるとともにダラダラとせず目標に向かってテキパキ行動し、恥ずかしがらずに日々情熱的に暮らしていること、相手の事を思うがために物事をはっきり伝えるという国民性を持っているという点で面白い。
- ・日韓関係は今すぐに解決することは難しいが、過去の真実や互いの悪かった点を批判し合うのではなく、思いやりと素直な心で向き合うことが大切だということを伝えたい。